

# 児童手当・特例給付 認定請求書

年 月 日 受付

						認定番号	第	号		
請求者	フリガナ		性別	生年月日		配偶者の有無				
	氏名		男・女	昭和 年 月 日 平成		父・母		有・無		
	住所		荒川区 丁目 番 号		電話	住所				
	1月1日時点の住所 1～5月分は前年 6～12月分は本年		(上欄と異なる場合に記入してください)		職業	1月1日時点の住所 <small>(上欄と異なる場合に記入してください)</small>				
					個人番号	職業				
児童	氏名		生年月日	続柄	同居・別居の別	園(幼・保)・学校・学年 別居の場合は住所		監護の有無		
			年 月 日		同・別			生計関係		
			年 月 日		同・別			区分		
			年 月 日		同・別			児童との関係		
			年 月 日		同・別			乳小中 <small>未成年後見人 父母指定者 同居父母</small>		
加入年金	ア.厚生年金保険 イ.私立学校職員共済 ウ.国家公務員共済		エ.地方公務員等共済 オ.国民年金 カ.その他( )		荒川区子ども家庭部子育て支援課が、児童手当又は児童手当法に定める特例給付の受給資格の確認のために、必要があるときは、関係機関から、私及び配偶者の個人番号、所得の状況及び児童の状況等を確認することに同意します。			認定・却下 年 月 日		
	譲渡所得		有・無					支給開始月	年 月	
振込先指定金融機関	コード	店番		荒川区から私に支給される児童手当・特例給付は、左記の口座に口座振込の方法をもって振り込んでください。  荒川区長殿  氏名 _____  配偶者氏名 _____				区分	児童手当 特例給付	
	金融機関名称	銀行 信用金庫 信用組合 支店						手当月額	3歳未満 円 3歳以上小学校修了前 円 中学生 円 計 円	
	預金種別	普通 当座						区分	新規・転入・その他( ) 前住所地 月分まで	
	口座番号							入力	照合	
	フリガナ							受付	公募確認	
	氏名									
備考		転出日・別居監護児童 月 日		区市 担当 様確認済						

裏面の注意をよく読んでから記入してください。欄は記入しないでください。字は、楷書(かいしょ)ではっきり書いてください。

## 注意

- 1 「氏名(法人名等)」の欄は、請求者が個人である場合は氏名を、法人である場合は法人名及び代表者氏名を記入してください。
- 2 「個人番号」の欄は、請求者が個人である場合のみ12桁の個人番号を記入してください。
- 3 「住所」の欄は、請求者が個人である場合は住民票上の住所を、法人である場合は主たる事務所の所在地を記入してください。  
また、請求者が個人であり、本年(1月から5月までの月分については、前年をいいます。)1月1日に他の市町村(特別区を含みます。以下同様です。)に住所を有していた場合は、当該住所を下欄に記入してください。
- 4 「職業」、「性別」、「生年月日」、「配偶者の有無」、「加入年金」、「譲渡所得の有無」、の欄は、請求者が法人である場合は記入する必要はありません。
- 5 「配偶者欄」の「氏名」「生年月日」「住所」「職業」「個人番号」の欄は、「配偶者の有無」の欄で「有」を選んだ場合に記入してください。なお、配偶者には、児童を懐胎した当時婚姻の届出をしていないが、請求者と事実上婚姻関係と同様の事情にあった者を含みます。
- 6 「児童」の欄は、請求者が養育(監護し、かつ、生計を同じくするか又は生計を維持することをいいます。以下同様です。)をする18歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある全ての子について、記入してください。
- 7 児童が海外に留学している場合は、「備考」の欄に、いつから留学しているか(出国した年月)を記入してください。
- 8 「生計関係」の欄は、次によって記入してください。

「同一」は、児童が請求者自身の子である場合や請求者が未成年後見人又は父母指定者である場合で、請求者がその子と生計を同じくしているときに○で囲んでください。

「維持」は、児童が請求者自身の子でない場合で、請求者がその子の生計を維持しているときに○で囲んでください。

- 9 「加入年金」の欄は、請求者の請求の日における公的年金制度の加入の状況について、次により記入してください。

加入している公的年金制度について、「ア」から「カ」までのいずれか該当するものを で囲んでください。「カ」を で囲んだ場合は、( )内にその年金の名称を記入してください。

「ア」を で囲んだ場合で、第四種被保険者又は高齢任意加入被保険者(これらの者が保険料を自ら全額負担している場合に限ります。)であるときは、当該欄の余白に「四種」又は「高任」と記入してください。

- 10 「振込先指定金融機関」の氏名欄は、請求者と同じになります。

- 11 この請求書には、次の書類を添えて提出してください。なお、当該書類により証明すべき事実を公簿等(マイナンバー制度による情報連携を含みます。)によって市町村長(特別区の区長を含みます。以下同様です。)が確認することができるときは、当該書類は省略することができます。

児童が他の市町村(特別区を含みます。)に住所を有する場合は、その児童の住民票の写し又は住民票記載事項証明書であって、その児童が世帯主である場合にはその旨、その児童が世帯主でない場合には世帯主との続柄が記載されたもの

児童が海外に留学している場合は、当該児童が日本国内に住所を有しなくなった日の前日まで引き続き3年を超えて日本国内に住所を有し、教育を受けることを目的として外国に居住していることを明らかにすることができる書類

児童が請求者自身の子であり、請求者がその児童と別居している場合は、請求者のその児童に対する養育の状況を明らかにすることができる書類

請求者が未成年後見人である場合は、当該事実を明らかにすることができる書類

請求者が父母指定者である場合は、当該事実を明らかにすることができる書類

児童が請求者自身の子でない場合は、父母とその児童との養育関係及び請求者とその児童との養育関係を明らかにすることができる書類(請求者が未成年後見人又は父母指定者である場合を除く。)

生計を同じくしない配偶者等と別居し、児童と同居している場合は、当該事実を明らかにすることができる書類

請求者が本年(1月から5月までの月分については、前年をいいます。)1月1日に他の市町村に住所を有していた場合は、請求者の前年の所得の額と、その所得に係る市町村民税又は特別区民税における同一生計配偶者及び扶養親族の有無と数についての市町村長の証明書

請求者が被用者であるときは、当該事実を明らかにすることができる書類

# 児童手当・特例給付 認定請求書

# 見本

年 月 日 受付

認定番号 号

請求者	フリガナ	アラカワ タロウ	性別	男	生年月日	昭和 51年1月1日 平成	児童との続柄	父・母	配偶者の有無	有	無	
	氏名	荒川 太郎							氏名	荒川 花子		
	住所	荒川区 荒川 2 丁目 2 番 3 - 203 号 区役所前マンション			電話	(自宅) 03 - - x x x x (携帯) 090 - -			生年月日	昭和・平成 56年3月30日		
	1月1日時点の住所 1~5月分は前年 6~12月分は本年	(上欄と異なる場合に記入してください) 区 x x 町 1 - 2 - 3			職業	会社員			住所	荒川区町屋2 - 8 - 9		
児童	氏名	生年月日	続柄	同居・別居の別	園(幼・保)・学校・学年	別居の場合は住所		職業	看護師			
	荒川 一郎	平成 19年6月9日	子	同	荒川小学校 1年			個人番号	9 8 7 6 5 4 3 2 2 2 2 2			
	荒川 二郎	平成 22年10月13日	子	同	荒川保育園			職業				
	荒川 一子	平成 25年3月3日	子	同	荒川区町屋2 - 8 - 9			個人番号	9 8 7 6 5 4 3 2 2 2 2 2			
加入年金	ア 厚生年金 イ 私立学校職員 ウ 国家公務員共済			18歳(高校生)までのお子さまについて記入してください								
振込先指定金融機関	譲渡所得	有		無								
	コード	店番										
	金融機関名称	荒川 銀行 信用金庫 町屋 支店		必ず請求者名義の口座を指定してください 配偶者や児童名義の口座は指定できません								
	預金種別	普通 当座										
	口座番号	1 2 3 4 5 6 7										
	フリガナ	アラカワ タロウ		氏名 荒川 太郎								
氏名	荒川 太郎		配偶者氏名 荒川 花子									
備考	転出日・別居監護児童 月 日 区市 担当 様確認済											

1月1日時点の住所が現在と異なる場合、その住所をお書きください

請求者(この場合は太郎さんの)保険証(表面のコピー)を添付してください

裏面の注意をよく読んでから記入してください。欄は記入しないでください。字は、楷書(かいしょ)ではっきり書いてください。